



藤前干潟ふれあい事業

みて! ふれて! かんじる!



Plastics Smart

藤前干潟映画会

かに わく せい

# 蟹の惑星

上映&監督トークショー

参加  
無料

コーヒースティック等  
おみやげもあるよ!

令和3年

日時

2月6日(土)

13:30~15:30 (開場 13:00)

会場

名古屋市環境学習センター エコパルなごや

(名古屋市中区栄一丁目23番13号)

伏見ライフプラザ13階

地下鉄「伏見」駅6番出口徒歩7分



対象

どなたでも (小学生以下は保護者同伴)

申込

1月11日(月・祝)~

定員

50名(先着)

申込方法

電話、メール、FAXにて下記の①~③をお伝えください。

①参加者氏名 ②日中連絡の取れる電話番号 ③住所

申込先

藤前干潟ふれあい事業実行委員会 (事務局:名古屋市環境学習センター内)

〒460-0008 名古屋市中区栄1-23-13 伏見ライフプラザ13階エコパルなごや内

TEL:052-223-1067 FAX:052-223-4199

Eメール: a2662@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp



webサイト  
はこちら



Eメール  
はこちら

主催

藤前干潟ふれあい事業実行委員会

協賛

イオンスタイル名古屋茶屋

2月2日は...  
世界湿地の日



# かに わくせい 蟹の惑星

(制作・撮影・編集・監督：村上 浩康)



## 作品概要

東京の多摩川河口の干潟は狭い範囲に、多くの種類のカニが生息する貴重な自然の宝庫である。大都会の中で、これほどカニが見られる場所は珍しい。

吉田唯義さんは、ここで 15 年に渡って独自にカニの観察を続けている。その視点はとてもユニークで、他の人が考えつかないような方法でカニたちの生態を調べ続けている。

映画は吉田さんと干潟をフィールドワークしながら、カニたちの驚くべき営みを見つめていく。カメラはカニたちに限りなく接近し、肉眼では決して捉えられない世界を映し、迫力あるフォルムと美しい色彩が画面いっぱいに広がる。

そして小さなカニたちの営みが地球や月など、宇宙とも結びついていることを解き明かし、さらには戦争や震災が与えた現実の問題までを描き出す。

身近な自然に目を向けることの大切さと、都市の中にある別世界を描く全編“カニづくし”のワンダームービー。



## 監督プロフィール

1966 年宮城県仙台市生まれ。

【作品歴】 2012 年「流 ながれ」文部科学大臣賞

文部科学省特選

映像技術賞

2016 年「無名碑 MONUMENT」 岩手芸術祭参加作品

2020 年「東京干潟」 新藤兼人賞金賞

門真国際映画祭 最優秀作品賞

山形国際ドキュメンタリー映画祭 日本プログラム選定

「蟹の惑星」文化庁優秀映画賞

座・高円寺ドキュメンタリーフェスティバル大賞

グリーンイメージ国際映画祭 グリーンイメージ賞



村上 浩康 (映画監督)

## 上映にあたってのコメント

藤前干潟の広がる地で、「蟹の惑星」を上映していただけますこと大変嬉しく光栄です。

本作の主人公：吉田唯義さんは定年退職後に多摩川の干潟に毎日のように通い続け、人知れずカニの研究を続けています。

干潟で偶然声をかけられた私はそのことを知り、吉田さんの目を通してカニたちの営みを撮ることにしました。そして吉田さんと共にフィールドワークをしていくうちに、カニたちの驚異の生態と生き物としての美しさ、厳しさ、尊さに魅了されていきました。

この映画を見れば、皆さんもきっとカニたちに会いたくなると思います。

ここに登場するカニたちは、藤前干潟にも生息していると思いますので、ぜひ身近な自然の中に出かけてみてください。

私たちが暮らす場所のすぐ傍に、見たことのない素晴らしい世界が存在しています。

村上 浩康 (監督)

